

Dan

Chapter 6

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וְעֶשְׂרִין מֵאָה לְאַחַד־רַפְּנֵיָא מְלָכוּתָא עַל־ וְהִקִּים דָּרְיוֹשׁ קֶדֶם שָׂפָר 1
二十 百 総督たちを 王国 の-上に そして任命した ダリウス の-前で よしとされた
H6243 H3969 H0324 H4437 H5922 H6966 H1868 H6925 H8232

מְלָכוּתָא: בְּכָל־ לְהוֹן דִּי 1
王国に 全- いるように 彼らが
H4437 H3606 H1934 H1768

ダリウスは全国を治めるために、その国に百二十人の総督を立てることをよしとし、

וְעַל־ וְעַל־ מְנַהוֹן מְנַהוֹן דִּי תְּלָתָא סָרְקִין מְנַהוֹן וְעַל־ 2
それは 彼らの-中の 一人が ダニエル その 三人 大臣たちを 彼らの-上に そして上に
H1768 H4481 H2298 H1841 H1768 H8532 H5632 H4481 H5924

לְהוֹן לֹא־ וּמְלָכָא טַעֲמָא לְהוֹן יְהִבִּין אֱלִין אַחַד־רַפְּנֵיָא לְהוֹן 3
ように ない そして王が 勘定を 彼らに 報告する これらの 総督たちが であった
H1934 H3809 H4430 H2941 H3052 H0459 H0324 H1934

נֹזֶק:
損害を-受ける
H5142

また彼らの上に三人の總監を立てた。ダニエルはそのひとりであった。これは総督たちをして、この三人の前に、その職務に関する報告をさせて、王に損失の及ぶことのないようにするためであった。

כָּל־ וְאַחַד־רַפְּנֵיָא סָרְקֵיָא עַל־ מְתַנְּחָח הוּנָא דְנָהּ דְנִיְאֵל אֲרִין 3
すべて 総督たちより 大臣たちと より-上に 際立っていた であった この ダニエル そのとき
H3606 H0324 H5632 H5922 H5330 H1934 H1836 H1841 H0116

עַל־ לְהַקְמוּתָהּ עֲשִׂית וּמְלָכָא בְּהַ יְתִירָא רוּחַ דִּי קָבֵל 3
の-上に 彼を立てることを 考えていた そして王は 彼の-中に 卓越した 霊が その の-ゆえに
H5922 H6966 H6246 H4430 H3493 H7308 H1768 H6903

מְלָכוּתָא: כָּל־ 3
王国 全-
H4437 H3606

ダニエルは彼のうちにあるすぐれた霊のゆえに、他のすべての總監および総督たちにまさっていたので、王は彼を立てて全国を治めさせようとした。

8
 לֹא כִּי כְּתָבָא וְתִרְשָׁם אִסְרָא תְּקִים מַלְכָּא כְּעַן
 ない それは 書面に そして署名してください 禁令を 制定してください 王よ 今
[H3809](#) [H1768](#) [H3792](#) [H7560](#) [H0633](#) [H6966](#) [H4430](#) [H3705](#)

תְּעָרָא: לֹא כִּי וּפְרָס מְדִיָּה כְּדָת־ לְהַשְׁנִיחַ
 取り消せない ない それは とペルシアの メディア の-法に-従い 変更できない
[H5709](#) [H3809](#) [H1768](#) [H6540](#) [H4076](#) [H1882](#) [H8133](#)

それで王よ、その禁令を定め、その文書に署名して、メデアとペルシャの変わることをない法律のごとく、これを変えることのできないようにしてください」。

9
 כָּל־ קָבַל דְּנָה מַלְכָּא דְּרִיּוּשׁ רָשָׁם כְּתָבָא וְאִסְרָא:
 禁令に 書面と 署名した ダリウスは 王 この の-ゆえに すべて
[H0633](#) [H3792](#) [H7560](#) [H1868](#) [H4430](#) [H1836](#) [H6903](#) [H3606](#)

そこでダリウス王は、その禁令の文書に署名した。

10
 וְכוּיִן וְדַנְיֵאל כָּדִי יָדַע דְּכִי וְדָנִיֵּאל
 そして窓が 自分の-家に-行き に 書面が 署名された こと 知った ときに そしてダニエルは
[H3551](#) [H1005](#) [H5954](#) [H3792](#) [H7560](#) [H1768](#) [H3046](#) [H1768](#) [H1841](#)

וְהוּא בְּיוֹמָא תְּלָתָה וּזְמַנִּין יְרוּשָׁלַם נִגְדַּת בְּעֻלְיָתָהּ לְהַ פְּתִיחֹן
 彼は 度 三 そして日に エルサレム に-向かって 屋上の-部屋で 彼の 開いていた
[H1932](#) [H3118](#) [H8532](#) [H2166](#) [H3390](#) [H5049](#) [H5952](#) [H6606](#)

קָבַל כָּל־ אֱלֹהֵהּ קִדְּםָּ וּמוֹדָא וּמַצְלָא בְּרַכּוּחֵי עַל־ בְּרַךְ
 の-通り すべて 彼の-神 の-前で そして感謝した そして祈り 膝 の-上に ひざまずき
[H6903](#) [H3606](#) [H0426](#) [H6925](#) [H3029](#) [H6739](#) [H1291](#) [H5922](#) [H1289](#)

וְיִיִן הוּא כְּדִי קִדְּמָת דְּנָה: מִן עָבַד הוּא כְּדִי
 一 この 以前 から 行っていた であった であった
[H1836](#) [H6928](#) [H4481](#) [H5648](#) [H1934](#) [H1768](#)

ダニエルは、その文書の署名されたことを知って家に帰り、二階のへやの、エルサレムに向かって窓の開かれた所で、以前からおこなっていたように、一日に三度ずつ、ひざをかがめて神の前に祈り、かつ感謝した。

11
 וּמְתַחֲנִין וּבְעָא לְדַנְיֵאל וְהִשְׁכַּחוּ הַרְגָּשׁוּ אֱלֹהֵי גְבַרְיָא אֲרִיִן
 嘆願していることを 願い求め ダニエルが そして見つけた 押し入り これらの 人々は そのとき
[H2604](#) [H1156](#) [H1841](#) [H7912](#) [H7284](#) [H0479](#) [H1400](#) [H0116](#)

קִדְּםָּ אֱלֹהֵהּ:
 の-前で 彼の-神
[H0426](#) [H6925](#)

そこでその人々は集まってきて、ダニエルがその神の前に祈り、かつ求めていることを見たので、

אָסֵר	הֲלֹא	מֶלֶךְ	אָסֵר	עַל־	מֶלֶךְ	קִדְמֹ־	וְאָמְרִין	קְרִיבו	בְּאֲרִין
禁令を	ではないか	王の	禁令	について	王	の-前で	言った	近づいて	そのとき
H0633	H3809	H4430	H0633	H5922	H4430	H6925	H0560	H7127	H0116
וְאִישׁ	אֱלֹהִים	כָּל־	מִן־	יִבְעֶהּ	דִּי־	אִישׁ	כָּל־	דִּי	רְשָׁמְתָּ
人にも	神にも	いかなる	から	願い求める	その	人が	すべての	すなわち	署名したのは
H0606	H0426	H3606	H4481	H1156	H1768	H0606	H3606	H1768	H7560
עָנָה	אֲרִיּוֹתָא	לְגֹב־	יִתְרָמָא	מֶלֶךְ	מִנְדָּ	לְהֵן	תְּלָתִין	יוֹמִין	עַד־
答えた	獅子の	穴-中へ	投げ込まれる	王よ	あなた以外の	ただし	三十	日	までの
H6032	H0744	H1358	H7412	H4430	H4481	H3861	H8533	H3118	H5705
לֹא	דִּי־	וּפְרָס	מְדִי	כְּדָת־	מִלְתָּא	וַצִּיבָא	וְאָמַר	מֶלֶךְ	
ない	それは	とペルシアの	メディア	の-法に-従い	ことである	確かな	そして言った	王は	
H3809	H1768	H6540	H4076	H1882	H4406	H3330	H0560	H4430	

תַּעֲרָא:
取り消せない
[H5709](#)

彼らは王の前にきて、王の禁令について奏上して言った、「王よ、あなたは禁令に署名して、今から三十日の間は、ただあなたにのみ願ひ事をさせ、もしあなたをおいて、神または人に、これをなす者があれば、すべてその者を、ししの穴に投げ入れると、定められたではありませんか」。王は答えて言った、「その事は確かであって、メディアとペルシャの法律のごとく、変えることのできないものだ」。

בְּנֵי	מִן־	דִּי	דְּנִיְאֵל	דִּי	מֶלֶךְ	קִדְמֹ־	וְאָמְרִין	עָנָו	בְּאֲרִין
子らの-中の	の-者で	その	ダニエルは	こと	王	の-前で	言った	答えて	そのとき
H1123	H4481	H1768	H1841	H1768	H4430	H6925	H0560	H6032	H0116
אָסְרָא	וְעַל־	טְעָם	מֶלֶךְ	(עֲלִידָן)	שָׁם	לֹא־	יְהוּד	דִּי	גְלוּתָא
禁令にも	そして	注意を	王よ	あなたに	あなたに	従わなかった	ユダの	の-者	捕囚の
H0633	H5922	H2942	H4430	H5921	H5922	H7761	H3809	H3061	H1768
			בְּעוֹתָהּ:	בְּעָא	בְּיוֹמָא	תְּלָתָהּ	וּזְמַנִּין	רְשָׁמְתָּ	דִּי
			彼の-願ひを	願ひ求めている	度	三	そして日に	署名した	その
			H1159	H1156	H3118	H8532	H2166	H7560	H1768

彼らは王の前に答えて言った、「王よ、ユダから引いてきた捕囚のひとりである、かのダニエルは、あなたをも、あなたの署名された禁令をも顧みず、一日に三度ずつ、祈をささげています」。

וְעַל־	עֲלוּהִי	בְּאִשׁ	שְׁנִיא	שָׁמַע	מִלְתָּא	כְּדִי	מֶלֶךְ	אֲרִין
そして-のために	彼の-ことで	不快に-思い	非常に	聞いたとき	言葉を	この	王は	そのとき
H5922	H5922	H0888	H7690	H8086	H4406	H1768	H4430	H0116
מְשַׁתְּרֵר	הוּא	שְׁמֶשׂא	מְעַלִּי	וְעַד־	לְשִׁיזְבוּתָהּ	בְּלִ	שָׁם	דְּנִיְאֵל
努力していた	であった	太陽が	日の-沈む	そしてまでの	救い出すことを	心を	定めた	ダニエル
H7712	H1934	H8122	H4606	H5705	H7804	H1079	H7761	H1841

לְהַצִּילָהּ:
彼を-救うことに
[H5338](#)

王はこの言葉を聞いて大いに憂え、ダニエルを救おうと心を用い、日の入るまで、彼を救い出すことに努めた。

15
 בְּאֵרֶן מְלָכָא אֱלֹהֵי הַרְגָּשׁוּ עַל- מְלָכָא וְאָמְרִין לְמַלְכָּא דְעֵי
 そのとき 人々は これらの 押し寄せた の-前に 王 王に 知ってください
[H0116](#) [H1400](#) [H0479](#) [H7284](#) [H5922](#) [H4430](#) [H0560](#) [H4430](#) [H3046](#)

מְלָכָא דְיֵי דָת לְמַדְיָא וּפְרָסִים דְיֵי- כָּל- אִסְרֵי וּקְיָם דְיֵי מְלָכָא
 王よ こと 法である メディアと ペルシアの すなわち 禁令と 法令を その 王が
[H4430](#) [H1768](#) [H1882](#) [H4076](#) [H6540](#) [H1768](#) [H3606](#) [H0633](#) [H7010](#) [H1768](#) [H4430](#)

יְתִקִּים לָא לְהַשְׁנִיחַ:
 制定した ない 変更できない
[H6966](#) [H3809](#) [H8133](#)

時にその人々は、また王のもとに集まってきて、王に言った、「王よ、メディアとペルシャの法律によれば、王の立てた禁令、または、おきては変えることのできないものであることを、ご承知ください」。

16
 בְּאֵרֶן מְלָכָא אָמַר וְהִיתִיו לְדַנְיָאֵל וְרָמֹוּ לְנֹכַח דְיֵי
 そのとき 王は 命じた そして連れて-来た ダニエルを そして投げ込んだ の 穴の中へ
[H0116](#) [H4430](#) [H0560](#) [H0858](#) [H1841](#) [H7412](#) [H1358](#) [H1768](#)

אֲרִיֹוֹתָא עָנָה מְלָכָא וְאָמַר לְדַנְיָאֵל אֱלֹהֵי דְיֵי אֲנָתְהוּ
 獅子の 答えた 王は そして言った その あなたの-神が あなたが あなたが
[H0744](#) [H6032](#) [H4430](#) [H0560](#) [H1841](#) [H0426](#) [H1768](#) [H0607](#) [H0607](#)

פְּלַח- לָהּ בְּתַדִּיָּא הוּא יְשׁוּבְנָךְ:
 仕えている 彼に 常に その方が あなたを-救うであろう
[H6399](#) [H8411](#) [H1932](#) [H7804](#)

そこで王は命令を下したので、ダニエルは引き出されて、ししの穴に投げ入れられた。王はダニエルに言った、「どうか、あなたの常に仕える神が、あなたを救われるように」。

17
 וְהִיתִיתָ אֶבֶן חֶדְהָ וְשָׂמַת עַל- פִּם נֹכַח וְחַתְמָהּ מְלָכָא
 そして持つて-来られた 石を 一つ そして置かれた の-上に 穴の 口に 王は
[H0858](#) [H0069](#) [H2298](#) [H7761](#) [H5922](#) [H6433](#) [H1358](#) [H2857](#) [H4430](#)

בְּעִזְקָתָהּ וּבְעִזְקָתָא רַבְרַבְנֹוהִי דְיֵי- לָא- צְבֹו תִשְׁנָא
 自分の-印鑑-指輪で 印鑑-指輪で そして印鑑-指輪で 大臣たちの こと ない 変わらぬように 目的が
[H5824](#) [H5824](#) [H7261](#) [H1768](#) [H3809](#) [H1761](#) [H1358](#) [H6640](#) [H8133](#)

בְּדַנְיָאֵל:
 ダニエルに-対する
[H1841](#)

そして一つの石を持ってきて、穴の口をふさいだので、王は自分の印と、大臣らの印をもって、これに封印した。これはダニエルの処置を変えることのないようにするためであった。

18
 אֲרִין אֶזְל מְלָכָא לְהִיכְלָהּ וּבְתִ וּבְתִ טָוֹת וְדַחְוֹן לָא
 そのとき 行った 王は 自分の-宮殿へ 断食して そして過ごした 断食して そして娛樂を ない
[H0116](#) [H0236](#) [H4430](#) [H1965](#) [H0956](#) [H2908](#) [H1761](#) [H3809](#)

הִנְעֵל קַדְמוּהִי וְשָׁנְתָה נִדְתָּ עָלוּהִי:
 持ち込ませなかった 彼の-前に そして眠りが 逃けた 彼から
[H5954](#) [H6925](#) [H8139](#) [H5075](#) [H5922](#)

こうして王はその宮殿に帰ったが、その夜は食をとらず、また、そばめたちを召し寄せず、全く眠ることもしなかった。

19
 בְּאֵרֶן מְלָכָא בְּשַׁפְרָפְרָא יְקִים בְּנִנְהָא וּבְהַתְּבַחְלָהּ לְנֹכַח דְיֵי אֲרִיֹוֹתָא אֶזְל:
 そして 王は 夜明けに 起きた 明け方に そして急いで 穴へ の 獅子の 行った
[H0116](#) [H4430](#) [H8238](#) [H6966](#) [H5053](#) [H0927](#) [H1358](#) [H1768](#) [H0744](#) [H0236](#)

こうして王は朝まだき起きて、ししの穴へ急いで行ったが、

וַאֲמַר וּכְמַקְרְבָהּ לְנֹכַח לְדַנְיֵאל בְּקוֹל עֲצִיב זַעַק עָנָה מֶלֶךְ אֶמַר
 そして言った 王は 答えた 叫んだ 悲しげな 声で ダニエルに 穴に そして近づいたとき
[H0560](#) [H4430](#) [H6032](#) [H2200](#) [H6088](#) [H7032](#) [H1841](#) [H1358](#) [H7127](#)

לְדַנְיֵאל דַּנְיֵאל רְנֵיאל עֲבַד אֱלֹהֵי אֱלֹהֵי תִיָּא לְשׂוֹבֵיִתָּךְ מִן אַרְיוֹתָא
 ダニエルよ ダニエルに しもべよ 神の 生ける 神のしもべよ 神はあなたを-救うことが 獅子
[H1841](#) [H1841](#) [H5649](#) [H0426](#) [H2417](#) [H0426](#) [H5649](#) [H1841](#) [H1841](#) [H0744](#) [H4481](#) [H7804](#) [H3202](#) [H8411](#) [H6399](#)

ダニエルのいる穴に近づいたとき、悲しげな声をあげて呼ばわり、ダニエルに言った、「生ける神のしもべダニエルよ、あなたが常に仕えている神はあなたを救って、ししの害を免れさせることができたか」。

אֲדִין דַּנְיֵאל עִם- מְלָכָא מְלָל מְלָכָא מְלָכָא לְעַלְמִין חַיִּי
 そのとき ダニエルは と 王 王よ 語った 永遠に 生きて
[H0116](#) [H1841](#) [H5974](#) [H4430](#) [H4449](#) [H4430](#) [H5957](#) [H2418](#)

ダニエルは王に言った、「王よ、どうか、とこしえに生きながらえられますように」。

אֱלֹהֵי אֱלֹהֵי שְׁלַח מְלַאכְהָ וְסָגַר מְלַאכְהָ וְלֹא חָבְלוּנִי חַבְלוֹנִי
 私の-神が 遣わした 御使いを 御使いを 閉じた 口を 獅子たちの 傷つけなかった-私を
[H0426](#) [H7972](#) [H4398](#) [H5463](#) [H6433](#) [H0744](#) [H3809](#) [H2255](#)

כָּל- כָּבֹל דִּי קְדָמוּהֵי זָכוּ הַשְׁתַּכַּחַת לִי וְאִף קְדָמִידְךָ
 すべて の-ゆえに その 御前に 潔白が 見いだされた 私に そしてまた あなたの前にも
[H3606](#) [H6903](#) [H1768](#) [H6925](#) [H2136](#) [H7912](#) [H0638](#) [H6925](#)

(קְדָמִידְךָ) מְלָכָא חֲבוּלָה לֹא עֲבַדְתָּ
 あなたの-前にも 王よ 書を 行わなかった
[H6925](#) [H4430](#) [H2248](#) [H3809](#) [H5648](#)

わたしの神はその使をおくって、ししの口を閉ざされたので、ししはわたしを害しませんでした。これはわたしに罪のないことが、神の前に認められたからです。王よ、わたしはあなたの前にも、何も悪い事をしなかったのです」。

בְּאַרְיוֹן מֶלֶךְ אֶמַר וּלְדַנְיֵאל וְעֲלוּהֵי טָאֵב שְׂנֵיאַ מְלָכָא שְׂנֵיאַ מִן לְהַנְסִיקָהּ מִן
 そのとき 王は 大いに 喜んだ 彼の-ことで 引上げたことを 命じた そしてダニエルに 彼-から
[H0116](#) [H4430](#) [H7690](#) [H2868](#) [H5922](#) [H1841](#) [H0560](#) [H4481](#) [H5267](#)

גְּבֵא גְבֵא וְהִסֵּק דַּנְיֵאל מִן- גְּבֵא וְכָל- חָבְלָא לֹא- הַשְׁתַּכַּח
 穴 穴 そして引き上げられた ダニエルは 穴から 何の 傷も 見つからなかった
[H1358](#) [H5267](#) [H1841](#) [H4481](#) [H1358](#) [H3606](#) [H2257](#) [H3809](#) [H7912](#)

כִּיָּהּ דִּי חַיִּימִן בְּאַלְהָהּ
 彼には それは 信じていた 彼の-神に
[H1768](#) [H0540](#) [H0426](#)

そこで王は大いに喜び、ダニエルを穴の中から出せと命じたので、ダニエルは穴の中から出されたが、その身になんの害をも受けていなかった。これは彼が自分の神を頼みとしていたからである。

פרסיא	כורש	ובמלכות	דריוש	במלכות	הצלח	הנה	ודניאל
ペルシア人の	キュロス	そしての-治世に	ダリウスの	の-治世に	栄えた	この	そしてダニエル
H6543	H3567	H4437	H1868	H4437	H6744	H1836	H1841

פ):פרסאה(
 — ペルシア人の
[H6543](#)

こうして、このダニエルはダリヨスの世と、ペルシャ人クロスの世において栄えた。